

今月の推薦句

山田真砂年選

新緑の枝ガサと擦りバス曲がる

大坪正美

はいはいが真中を通る夏座敷

上田信隆

継ぎ目なき紐より生まれ蛙の子

小見戸実

貴重品はロッカー裸の子は波間

中村晃也

抜歯したのちの大穴青嵐

関口敦子

入園料要らぬ身となり蚊を叩く

久保千恵子

悪人のゐない脚本亀鳴けり

滝代文平

意地悪の話続けり青葉冷

中村かりん

二つづつ買うて一人や春深し

飛田小馬々

登山靴きつく絞りし下山かな

林恵美子

透きとほる水に山女魚の影ゆらり

大和田美和子

梅雨の月出しそびれたる葉書かな

くぼ六茶

大き葉に包まれ大き柏餅

関口敦子

無愛想に親爺押し出す恋ボート

高田峰

ジグザグに花びら避けて水澄まし

戸上晶子

麗らかや道にはみ出す土産店

深野怜

一行の日記ばかりや春を送る

矢島千勢子

サクランボ髭の親爺が種吐いて

矢代靖子

ハミングの様に桜の散りにけり

堀潤子

新社員誰彼無しに挨拶す

相澤美佐子

作りては崩す砂山遅日かな

瀧本萌

